

大館桂桜高等学校

# 図書館だより

No.10

2020.11.6

担当 学校司書



## ビブリオバトル北鹿大会 高清水さんチャンプに！



チャンプ本を紹介する高清水さん

10月31日、「秋田県高校生ビブリオバトル北鹿大会」が大館市立栗盛記念図書館で開催されました。桂桜から3人、鳳鳴から1人、国際情報から2人、計6人がバトラーとして参戦し、それぞれがおすすめの1冊への熱い思いを5分間で発表しました。

その後、観戦者と2分間の質疑応答をし、最後に「一番読みたくなった本」を基準に全員で投票を行いました。その結果、桂桜2年のT・Hさんが紹介した『きのうの影踏み』（辻村深月著）が見事チャンプ本に輝きました。

Tさんは、11月23日に秋田市で行われる全県大会に進むことになりました。昨年に続き、2年連続の全県大会出場です。



今回紹介された本 ★チャンプ本 ☆は桂桜生の紹介本

『きのうの影踏み』辻村深月 著 ★☆

『新釈 走れメロス 他四編』森見登美彦 著 ☆

『吹部！』赤澤竜也 著 ☆

『鹿の王』上橋菜穂子 著

『花になった子どもたち』ジャネット・テイラー・ライル 著

『妖怪アパートの幽雅な日常』香月日輪 著

今回の大会では、桂桜生が実行委員として運営にあたり、受付、ルール説明、司会進行、開票作業を行いました。9人の桂桜生が、中学生大会と高校生大会でビブリオバトルがスムーズに行われるために、頑張っってそれぞれの役割をつとめました。

終了後は、他校の参加者と語り合い、交流を深め、本との出会い、そして人との出会いがありました。

バトラー、実行委員勢ぞろい→



### 大館市読書感想文コンクール入賞者

おめでとうございます！

佳作 2C A・Y 人生を変えた一冊の本との出会い

(吉野源三郎「君たちはどう生きるか」)

佳作 2D S・R 私たちの手にわたされたバトン (弓狩匡純「平和のバトン」)

2人の作品は、近々北鹿新聞に掲載されます。

# 「図書館講座」が開催されます！

日時 11月11日(水) 15:45~16:45

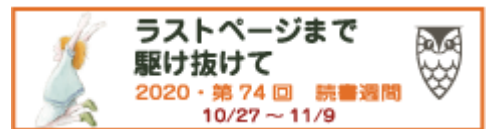
テーマ 「朗読の楽しみ」

講師 朗読サークル「ことばのしずく」の皆さん

音読と朗読の違いなど、朗読のしかたや楽しみ方についてお話していただきます。会員の方による朗読の実演もあります。声に出して本を読むことで、新たな読書の楽しみ方を知ることができます。ぜひ図書館に足を運んでください。(申し込み不要)

## 読書週間企画 POPで紹介

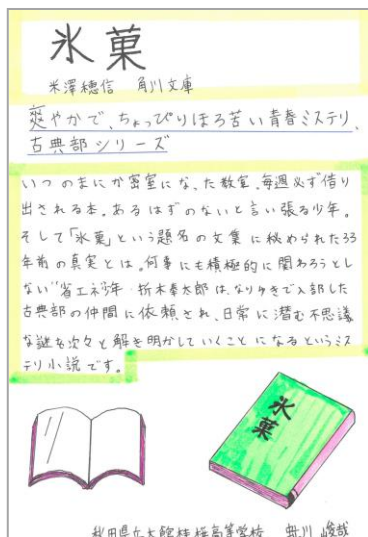
### 図書委員のおすすめ本 ②



#### 『あつあつを召し上がれ』

小川糸 著 2 F S・H

表紙のデザインにひかれて手に取りました。ごはんの表現がすごくおいしそうで、それが小川糸さんの作品の持ち味になっています。



#### 『スイッチを押すとき』

山田悠介 著 3 E N・S

みなさんご存知の山田悠介さんの本です。新作の『俺の残機を投下します』という本もおもしろいので、読んでみてください。

#### 『氷菓』 米澤穂信 著

2 A A・S

主人公と仲間たちが、日常にひそむ謎を解くための話し合いが、とてもおもしろいです。

